

## エスディージーエス？ 今さら聞けないSDG'sって何？

～SDG'sを知って、自社の経営を伸ばすヒントにするために…～

### ◆SDG'sってそもそも、何のこと？

今月のWAVEでは、最近よく目にする「SDG's」をよく知って、「地域貢献がすなわちビジネスとなる」状態を目指すことを目的に記事を構成しました。街中でもビジネスマンが虹色のカラフルなバッジを付けている取組みです。読み方は「誤：エスディージーエス」ではなく、「正：エスディージーズ」と読みます。

SDG'sとは、Sustainable Development Goalsの略で、「持続可能な開発目標」と訳されます。2015年9月 国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年～2030年までに達成するために掲げられた目標で、「17の大きな目標」と「169の具体的なターゲット」に分けられています。17の目標は、大きく3つの領域に分けられます。

- A. 貧困・健康・教育など、途上国向けテーマ
- B. エネルギーなど、先進国向けテーマ
- C. 気候・平和など、全世界的なテーマ

もちろん、これらはあくまでも大枠での区分であり、17のテーマは途上国・先進国に限らず、全世界的に取り組むべきテーマとなっています。



しかし、このSDG'sの認知度は未だ低い状況です。ある研究機関の調査によると、経営者層の認知度は28%程度に留まっており、中間管理職層に至っては4～5%と大変、低い認知度となっているのが現状です。

我々、リタネッツは「全ての中小企業は、地域課題を解決する存在だからこそ、地域で必要とされて(存続できて)いる」という基本的な考え方の下、現在のような低い認知度の今だからこそ、SDG'sで自社の経営を後押しとなる活用をして頂きたいと考えています！

### ◆SDG's 日本国内ではどんな動きになっているの？

世界的に注目を集めているSDG's、日本では「SDG'sアクションプラン2019」として積極的な取組みが既に始まっています。同プランは3つの視点で構成されています。

#### 1. 経済やビジネスの視点

：一部上場企業の70%が加盟する経団連では、SDG'sに本気で取り組む姿勢を打ち出すため、行動企業憲章を改正し、会の主要テーマとして取組みを始めています。

#### 2. 地方創生・まちづくりの視点

#### 3. 人材(ヒト)の視点

：中小企業の現場では深刻な人手不足の状態ですが、この社会課題の解決に対しても「働き方改革(健康経営)」や「女性の活躍推進」がSDG'sのテーマに盛り込まれています。また、最近活動の輪が急激に広がっている“こども食堂”は「子どもの貧困対策」にも役立っています。

### ◆今後、SDG'sに取組まない企業は、消費者から選ばれない時代に…

我々の身近にある企業のSDG'sへの事例を引いてみましょう。いま、最も元気があり、業績のよい(顧客に選ばれている)コーヒーチェーンである“スターバックス”では、コーヒー豆の99%を途上国から調達(フェアトレード)しています。

未だ、南米・アフリカでは小さな子供が低賃金で労働し、栽培したコーヒー豆が流通している状況ですが、スタバでは、この「子どもの貧困」という問題に対して、正規のコーヒー栽培・取引のルートづくりに挑戦し、その仕組みを構築しています。

スタバの経営が好調な理由は、店内の雰囲気やバリスタが淹れるコーヒーだけでなく、このような目に見えない地域貢献(SDG's)への取組み(「1:貧困をなくそう」「12:つくる責任 つかう責任」)が支えています。

このトレンドは消費者に留まらず、投資家も同じで、短期的な視点ではなく、中長期的な視点で企業の地域貢献(SDG's)への取組みを投資判断に織り込むようになってきています。これがESG投資(Environment:環境、Social:社会、Governance:企業統治)です。

また、地域貢献(SDG's)への取組みの有無は、業績(消費者)だけでなく、人材確保(採用)にも大きな影響を及ぼしています。採用の現場では企業の規模や知名度だけでなく、社会貢献(ソーシャル活動)へのスタンスや取組みを重視する新卒・中途採用者が増えています。



ある企業の採用担当者は、採用面接時に『御社はSDG'sについてどうお考えですか？ また、どんな具体的な取り組みをされていますか？』という質問を受けた話をされていました。採用する側にもSDG'sの知識が求められる時代です。中間管理職層の認知度は4~5%と大変、低い状況です。

★今さら聞けないSDG's、早いうちに情報収集をしませんか？★

リタネッツ事業協同組合では、協働する一般財団法人 医療・福祉・環境経営支援機構が主催するSDG's研修会(9月10日(火)午後)に参加します。組合員の皆様の中でSDG'sの概要を知りたい！ 具体的な取り組みを見てみたい！ という要望がございましたら、リタネッツ事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

今回のSDG's研修会に**オブザーバー(無料)**としてご参加頂ける参加枠を確保させて頂きます。『SDG's研修会の件で』とお電話(048-658-8881)でお問い合わせ下さい。また、組合ホームページからもSDG's研修会 申込書のダウンロードが可能です。

☞ 「リタネッツ」で検索して下さい！

◆SDG's研修会—開催概要—

本研修会は、リタネッツ事業協同組合が協働する一般財団法人医療・福祉・環境経営支援機構が主催する交流会です。以下、開催概要をご確認下さい。

<日時> 令和元年 9月10日(火) 13時30分~17時00分  
 <場所> 大宮ソニックシティ(埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5)  
 ※会議室No.は参加申込みを頂いた方に直接、ご案内いたします。

<内容>  
 前半 講演①『SDG's時代に求められる地域社会との関わり方』  
 講師：株式会社 オフィスの広場 代表取締役・編集長 佐藤 匡史 氏  
 川口こども食堂 代表/埼玉県こどもの居場所づくりアドバイザー  
 後半 講演②『民間で作る持続可能な障がい者自立推進の仕組みづくり』  
 ~「パラリンアート」の取り組みについて~  
 講師：一般社団法人 障がい者自立推進機構 理事 村山朝和氏

生産性をアップをさせたい人のための

## エクセルマクロで開発した 勤怠管理システムの説明会

「働き方改革」の一環で、エクセルマクロを活用する企業が増えています。

【エクセルマクロでやっていること】

- CSVデータを取り込んでシートに貼り付ける
- 個人別の勤務表シートを作成する
- 勤怠ルールの合わせて編集&集計する

当組合が提供する勤怠管理システムは、エクセルマクロの機能を活用して個人別の勤務表を自動で作成しています。勤怠管理システムの仕組みを知って頂くことで、エクセルマクロでできることが理解して頂けます。エクセルマクロは様々なオフィス業務改革に活用することができます。

勤怠管理システムを活用することで勤怠集計時間が大幅に削減できて、生産性が大幅にアップします。マクロに興味のある方のご参加をお待ちしています。

プログラム

1. IT活用が必要な背景
2. 給与計算における問題点
3. 勤怠管理システムの説明
4. 導入手順の説明
5. 他社導入事例紹介
6. 質疑応答

開催日時・場所

日程：令和元年9月20日(金)  
 時間：14:00~15:00  
 場所：埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-135  
 アライ吉敷1丁目ビル9Fセミナールーム  
 定員：4名  
 費用：無料

講師

リタネッツ事業協同組合  
 坂 弘之

申込・問い合わせ

FAX送信先  
 048-658-8883

リタネッツ事業協同組合 事務局  
 TEL:048-658-8881

企業名	役職	氏名
所在地	TEL	FAX